

## ホームページの改ざん被害 が多数発生しています

あなたの会社で運営しているホームページをはじめとしたWebサービス、どのように作られて運営されているか、把握していますか？  
最近では、効率的に管理できる「CMS(コンテンツマネジメントシステム)」がよく利用されています。(「WordPress」(ワードプレス)など)



Movable TypeのXMLRPC APIにおける脆弱性  
(CVE-2021-20837) に関する注意喚起

JPCERTCC <https://www.jpcert.or.jp/at/2021/at210047.html>

Movable Type は、高いシェアを誇る商用CMSであり、数多くの商用Webサービスで採用されています。そのCMSに、未知の脆弱性……いわゆる「ゼロデイ脆弱性」があり、脆弱性を修正するアップデートが施される前に何者かに攻撃され、ホームページが改ざんされるなどの被害が多数発生しています。早急な対応が必要です。



Webサービスで利用しているソフトウェア等、脆弱性に関する情報をJPCERTCCなどで常にチェックしましょう！

### ～日常における情報セキュリティ対策～

- 修正プログラムの適用
- セキュリティソフトの導入と最新化
- パスワードの適切な設定と管理
- 不審なメールに注意
- USBメモリ等の取り扱いの注意
- 社内ネットワークへの機器接続ルールの遵守
- ソフトウェアをインストールする際の注意
- パソコン等の画面ロック機能の設定

